

総合政策部

要求額

(単位：千円、%)

会計名	令和元年度 当初予算額	令和2年度 当初予算要求額	増減額	増減率
一般会計	390,207	527,197	136,990	35.1

主な増減理由

- ・シティプロモーション強化 5,465千円
- ・びわ湖長浜観音ハウス年度途中閉館 △6,142千円
- ・ふるさと納税の増収に伴う経費増 22,172千円
- ・中間FS、基幹系FS及び複合機更新、会議録作成システム等導入 72,052千円

予算要求にあたっての基本的な考え方

- 「ポスト観音ハウス（首都圏情報発信）」と長浜側プラットフォーム形成
- 広報誌月1回に伴う情報発信最適化とふるさと納税等シティプロモーション充実
- 情報機器安定運用とAI・RPAの計画的導入及び国勢調査の適正執行
- 行革大綱の中間見直しと事業見直し・業務改善の推進

予算要求の重点事項

- 関係人口創出に向けた体制整備
 - ・「長浜ファンプロジェクト」による地域交流事業
 - ・首都圏との連携強化、交流事業の実施
- 情報発信の最適化とふるさと納税の拡充
 - ・情報発信ツールの最適化と危機の充実
 - ・ふるさと寄付にかかる事務処理の効率化(民間委託の拡充)
- ICT利活用プランの推進(機器定期更新含)と国勢調査の適正執行
 - ・基幹系機器等及び複合機の更新、会議録作成システムやAI-OCRの導入
 - ・国勢調査の適正執行と広域クラウド化の拡充に向けた共同研究
- 行革大綱の見直しと業務改善の推進
 - ・行革AP改定に向けた大綱の中間見直し
 - ・R1事業見直し(試行)を踏まえた事業見直し(行政評価に向けた)の推進